

問 道路の安全確保

不審者の目撃情報なども伝えられ、暗い道を歩くことが心配です。自転車や徒歩での安全通行のため、見通しの悪いところには防犯灯設置やカーブミラー設置を検討してください。幅の狭い道路や側溝にふたがないところなど危険な道路の安全確保をお願いします。

答 防犯灯設置やカーブミラー設置は、お父さん・お母さんを通じて行政協力員、学校の先生に相談してください。側溝のふたは、道路の使用状況を判断し設置していますが、通学路などの場合は必要に応じて優先度を高くしています。

問 「子ども110番の家」

子ども110番の家があるのは心強いことですが、いざというときに駆け込めるか自信がありません。もっと身近に感じてもらうため、ステッカー以外に分かりやすい目印を家につけたり、説明会を開いたりすることで不安が解消され、さらに心強いものになると思います。

答 全部で53カ所ある子ども110番の家について、ステッカーの表示だけではなく、看板などで今より目立ちやすくすることや、日頃の問題点や駆け込み方などを話し合い、不安を少しでも解消したいと考えています。

◇ 草木小学校 竹内唯華議員、荒木ゆな議員、杉江颯真議員

問 危険箇所への対応

草木東の信号の南側交差点は、スピードを出した車が通ったり、夕方には渋滞がでかたりします。押しボタン式信号機設置や注意看板の設置はできないですか。草木西交差点から南の農免道路は、坂で見通しも悪いので、運転者が横断歩道だとはっきり分かる看板の設置はできないですか。通学路を安全に安心して通れる対策をお願いします。

答 信号機設置は町から半田警察署へ要望していき、信号機設置が難しい場合は注意看板の設置を検討します。農免道路の横断歩道設置は、今後も町から半田警察署へ要望していき、注意看板は、もう少し目立つようにすることを検討します。平成26年度には新しい道路が完成し、通行車両も減ると思います。

問 ゴミのないきれいな町にするために

取り組みについて何か具体的な計画はありますか。呼び掛け看板の設置、ポスターの募集、町内の小中学生が一斉にごみ拾いをする日を設定することも効果的だと思います。

答 ごみのポイ捨て禁止看板設置や、毎年5月と10月の日曜日に「ゴミゼロ運動」の活動などを行っています。一斉にごみ拾いをする日を決めることは、とても良い提案です。まずは、草木小学校から始め、町内の小中学校全体に活動の輪が広がっていくことを期待しています。

問 あいさつ運動

6月と11月に幼稚園・保育園・小中学校・高等学校が一緒に行っているあいさつ運動は、もっと広げたい活動です。町全体にあいさつの輪を広げるため、具体的な計画があれば教えてください。

答 運動の輪を広げるには、まず啓発することが大切です。PRポスターを公民館や図書館、広報やホームページで紹介することから始めます。活動を粘り強く確実に継続していくことも大切だと思います。

◇ 南部小学校 大塚耀生議員、青木麻衣議員、斉藤沙羅議員

問 新しい町営プールの建設

町民交流の場としても、新しい町営プールが必要です。年中利用できるように、温水での室内プールの建設を要望します。

答 新たな室内温水プールの建設は、難しいと考えます。中学校に作るプールを参考に、町民の皆さんが「新しい町営プール」をどのくらい希望しているかを研究していきたいと考えています。

